

南小だより

佐世保市立吉井南小学校
No.11 R. 4. 6. 24 (金)
文責：山口伸一郎

学校支援会議を開催しました。

16日(木)、PTAの金崎会長様をはじめ、地域の諸団体代表並びに関係者の皆様にご出席いただき、学校支援会議を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ここ2年間紙面開催とせざるを得なかったため、本当に久しぶりに対面形式で開催することができたことを、参加者全員で喜び合いました。

会においては、まず学校から経営方針の説明及び子どもたちの学校生活の様子、昨年度の学校評価の結果等を説明させていただき、その後それぞれに、子どもたちや学校に関わる様々なことについて意見を出し合い、協議を行いました。

日頃から、子どもたちを身近で見守っていただいている地域の方々ばかりということで、今後の指導に生かすことのできる貴重なご意見をたくさんいただきました。例えば、日々『凡事徹底』を掲げて取り組んでいる「元気で爽やかなあいさつ」については、ずいぶんとできるようになってきているものの、地域ではもう少しがんばってほしい。特に、朝の登校時については元気がないように感じる。」ということでした。そして、「安全に気をつけながらできるだけ元気に歩いて登校し、体力向上に努めてほしい。」というご意見や、「授業中や読書活動においては、ずいぶんと落ち着きが見られるようになりましたね。」というお褒めの言葉もいただきました。また、通学路の危険箇所等についても参加者で意見交換を行い、確認することができました。

およそ1時間半程でしたが、とても充実した協議を行うことができました。いただいたご意見を今後の指導に生かすとともに、保護者の皆様のご協力もいただきながら、子どもたちの安心・安全な学校生活につなげていきたいと思えます。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。今後とも本校の教育活動に、ご支援・ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



清掃活動にも、一生懸命に取り組んでいます。

学校では、水曜日を除いて、昼休み後の15分間、全校で清掃活動に取り組んでいます。学年で清掃場所が割り当てられており、子どもたちは、学級の友だちと協力して熱心に清掃する姿が見られます。1年生も、ほうきや雑巾の使い方がずいぶんと上手になり、汗をかきながら一生懸命にがんばっています。

下足箱の掃除を行う子どもたちも、踏み板をきちんと動かして、くつを一旦外に出し、棚の中の砂を掃いたあと、雑巾できれいに拭いています。そして、踏み板をしっかりと並べ直し、みんなのくつを丁寧に揃えて清掃終了です。15分という短い時間ですが、自分たちの学校をきれいにしようと、最後までみんなで協力してがんばる子どもたちの姿を見ると、本当に嬉しくなります。

ごみの落ちていない、きれいで整理された学習環境をつくることは、落ち着いた学校生活を行ううえで、とても大切なことだと考えます。学校でも家庭でも、まずは「ごみを散らさない」、「持ち物の整理整頓」等を心がけ、落ち着いた生活を心がけてほしいと思えます。これからも、みんなで清掃活動をがんばり、落ち着いて充実した学校生活をめざしましょう！！

